ごあいさつ



代表取締役社長　最高執行役員　**藤 澤 信 義**

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、事業ポートフォリオの価値や将来性を常に見直し、日本金融事業を主軸に成長しており、その結果、2025年12月期の総資産は1兆3,190億円、営業収益は1,242億円となりました。

国内の保証事業・債権回収事業を安定成長事業として着実に成長させるとともに、当社の強みであるグループシナジーを活かした他社にはない富裕層向けビジネスの拡充にも取り組んでまいります。

今後も既成概念にとらわれずに持続的に企業価値を向上させる取り組みを進めてまいりますので、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年3月

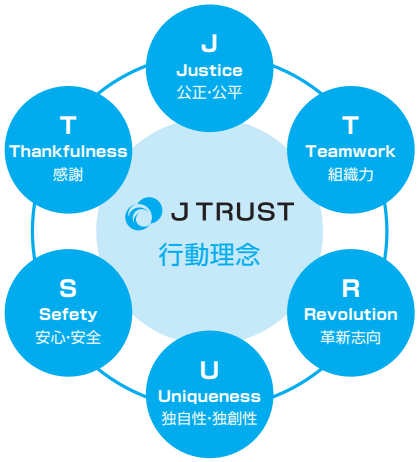
Jトラストグループ企業理念

お客様のため、株主様のため、私たち自身のため、いかなるときも迅速に、
誠実にチャレンジし続け、皆様とともに世界の未来を創造します。

Jトラストグループ行動理念

私たちの行動理念は、Jトラストの英文字『J・T・R・U・S・T』の『Justice（公正）』『Teamwork（組織力）』『Revolution（革新性）』『Uniqueness（独自性）』『Safety（安心）』『Thankfulness（感謝）』の6つで構成されています。
私たちは、ステークホルダー　一人ひとりの声にお応えし、安心していただくため、公正で革新性や独自性があり、常に感謝の気持ちを忘れずに行動できる人材になろうとしています。
そうすることで、お客様の豊かな生活と明るい未来を応援できる良好な関係がつくられ、世界を元気にできるものと確信しています。

J ／ Justice	／	公正な企業経営を行います。
T ／ Teamwork	／	経営の根幹である「人」の個性を活かした組織を作ります。
R ／ Revolution	／	常に革新志向で価値創造を行います。
U ／ Uniqueness	／	当社の独自性を大切にします。
S ／ Safety	／	お客様、ステークホルダーの皆様に安心いただけるよう努めます。
T ／ Thankfulness	／	感謝の気持ちを忘れません。



会社概要

（2026年8月31日現在）

商号	Jトラスト株式会社 （英文社名　J Trust Co., Ltd.）
本社所在地	〒150-6034 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー34階
設立	1977年3月
主な事業	総合金融業
資本金	9,000万円
グループ会社数	連結会社数28社（当社含む）
グループ従業員数	2,980名
決算期	12月
上場取引所/コード	スタンダード市場/8508

主要グループ会社



主要事業の内容

日本金融事業

信用保証業務
日本保証は、金融機関が取扱う投資用不動産担保ローンやリバースモーゲージローンなどの保証をおこなっています。また、融資型クラウドファンディングにおける債務保証や不動産クラウドファンディングにおける不動産買取保証をおこなっています。

証券業務
Jトラストグローバル証券は、国内外の株式・債券・投資信託を幅広く扱うほか、投資銀行業務も有する総合証券会社。また、東京証券取引所が公表している主幹事候補証券のうちの1社です。

債権買取回収業務
パルティール債権回収は、不動産担保貸付債権ならびに無担保貸付債権の買取処理もしくは管理回収業務の受託を最も得意とするスペシャルサービサーです。

クレジット・信販業務
Nexus Cardは、クレジットカードの販売・管理および割賦販売のあっせんなどをおこなっています。

韓国金融事業

銀行業務
ＪＴ親愛貯蓄銀行は個人向けローンに、ＪＴ貯蓄銀行は中小企業向けローンに強みを持つ貯蓄銀行です。

東南アジア金融事業

銀行業務
Jトラスト銀行インドネシアは、ジャカルタに本店を置く商業銀行です。
また、Jトラストロイヤル銀行は、カンボジアのプノンペンに本店を置く商業銀行です。

債権買取回収業務
Jトラストインベストメンツインドネシアとターンアラウンドアセットインドネシアが債権の買取回収業務をおこなっています。

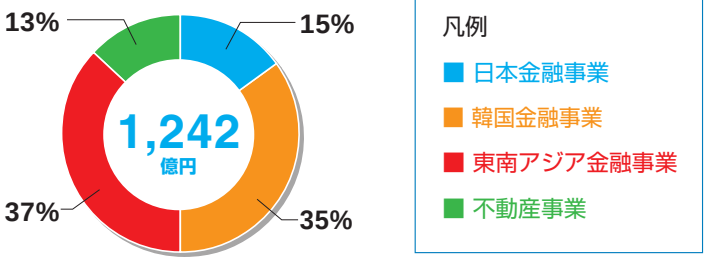
コンサルティング業務
Jトラストコンサルティングインドネシアは、労務・法務・税務・会計・内部監査等のコンサルティング業務や日本語の通訳・翻訳業務を通して事業支援をおこなっています。

不動産事業

Ｊグランドは、自社企画・開発の賃貸マンション「J-ARC」、IoT機器を搭載した新築アパート「J-Maison」、中古アパートを取得し、外部機関による住宅診断とリフォームを実施したうえで販売する「Vintage Residence」の3つの商品ラインアップで、収益不動産開発事業を展開しています。
グローベルスは、マンション分譲や土地・戸建て分譲などを主力事業とし、特に実需向けのコンパクトマンションに強みを持っています。そのほか、収益物件の販売などのソリューション事業に加え、不動産クラウドファンディングも展開しています。
ライブレントは、賃貸管理事業のノウハウを持ち、グループシナジーを追求しています。
グランド保証は、賃貸管理分野において家賃保証サービスを提供しております。

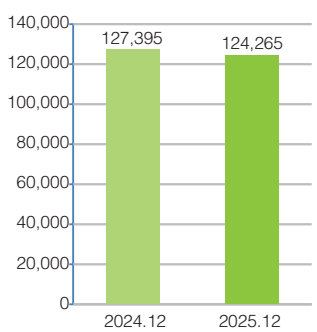
連結業績（2025年12月期）

セグメント営業収益構成比

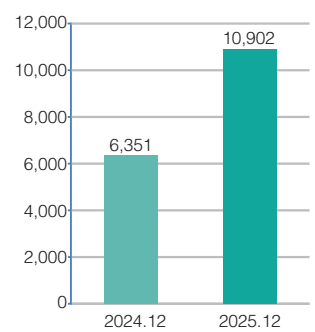


（単位:百万円）

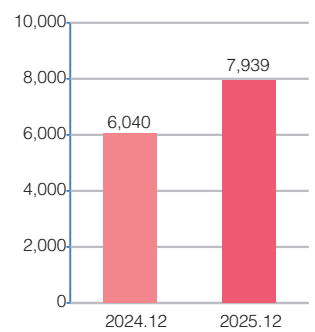
営業収益



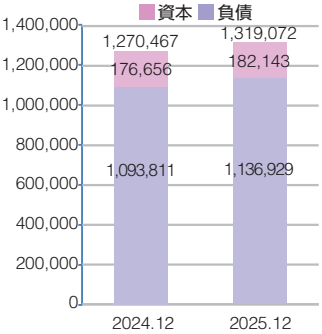
営業利益



親会社の所有者に帰属する当期利益



負債および資本合計



Jトラストグループ　会社沿革

1977
3月 大阪市南区（現 中央区）にて設立

1998
9月 大阪証券取引所市場第二部に上場

2005
1月 全国保証㈱が当社普通株式 12,600千株（第三者割当及び公開買付）を取得し、当社の親会社となる

2008
3月 当社代表取締役社長の藤澤信義が全国保証㈱より当社普通株式 14,010千株（公開買付）を取得し、当社の筆頭株主となる
8月 かざか債権回収㈱（現 パルティール債権回収㈱）の全株式を取得し、当社の連結子会社とする

2009
3月 ㈱ステーションファイナンス（現 ㈱日本保証）の全株式を取得し、当社の連結子会社とする
7月 商号を Jトラスト㈱に変更するとともに、大阪市中央区北浜へ本店移転

2011
6月 東京都港区に本店移転
8月 楽天KC㈱（現 Nexus Card㈱）の株式を取得し、当社の連結子会社とする

2012
10月 韓国において、現 Nexus Card㈱の子会社である親愛㈱が貯蓄銀行業の認可を取得し、貯蓄銀行業に参入するとともに、商号を親愛貯蓄銀行㈱（現 JT親愛貯蓄銀行㈱）に変更

2013
7月 東京証券取引所と大阪証券取引所の統合に伴い、東京証券取引所市場第二部に上場
10月 東南アジアへの進出を目的として、シンガポールに JTRUST ASIA PTE.LTD.を設立

2014
11月 インドネシアにおいて、PT Bank Mutiara Tbk.（現 PT Bank JTrust Indonesia Tbk.）の株式（99.0%）を取得し、当社の連結子会社とする

2015
1月 韓国において、㈱韓国スタンダードチャータード貯蓄銀行の全株式を取得し、当社の連結子会社とするとともに、商号を JT 貯蓄銀行㈱に変更
6月 インドネシアにおいて、債権回収事業を行う PT JTRUST INVESTMENTS INDONESIAを設立

2019
6月 インドネシアにおいて、コンサルティング業務を行う PT J TRUST CONSULTING INDONESIAを設立
8月 カンボジアにおいて、ANZ Royal Bank（Cambodia）Ltd.の株式（55.0%）を取得し、当社の連結子会社とするとともに、商号を J Trust Royal Bank Ltd.（現 J Trust Royal Bank Plc.）に変更

2020
5月 インドネシアにおいて、債権回収業務を行う PT TURNAROUND ASSET INDONESIAを設立
11月 ㈱プロスペクト・エナジー・マネジメント（現 J グランド㈱）の株式を取得し、当社の連結子会社とする

2022
3月 エイチ・エス証券㈱（現 Jトラストグローバル証券㈱）の全株式を取得し、当社の連結子会社とする
4月 東京証券取引所の市場区分の見直しにより、スタンダード市場に移行
12月 本社を東京都渋谷区に移転

2023
2月 当社と㈱ミライノベートが当社を吸収合併存続会社、㈱ミライノベートを吸収合併消滅会社とする吸収合併を実施し、同社子会社である㈱グローベルスなどを当社の連結子会社とする
3月 東京都渋谷区に本店移転
5月 ㈱ライブレントの株式を取得し、当社の連結子会社とする

2025
3月 J グランド㈱の子会社として、グランド保証㈱を設立